二期会オペラ研修所
入学推薦書（個人推薦用）

私は二期会オペラ研修所第 65 期予科研修生として、
下記の者を推薦致します。

記

氏名

生年月日　西暦　　年　　月　　日　生

大学　　学部　　学科

大学院　　専攻

現住所　〒

電話番号　（　　）

推薦理由

平成　　年　　月　　日

推薦者氏名　　印

所属大学及び役職名

二期会オペラ研修所
入学推薦書（学校推薦用）

当大学は二期会オペラ研修所第 65 期予科研修生として、
下記の者を推薦致します。

記

氏名

生年月日　西暦　　年　　月　　日　生

大学　　学部　　学科

大学院　　専攻

現住所　〒

電話番号　（　　）

推薦理由

平成　　年　　月　　日

大学名

所属長名　　印

指導教員名　　印

二期会オペラ研修所　受験願

＊この用紙は折り曲げないこと

第 65 期予科　　第 64 期本科　　第 63 期マスタークラス
第 65 期予科推薦　　併願　　特待生　　聴講　（該当箇所をすべて○で囲むこと）

声　種	Sop.　Mez.　Alt.　Ten.　Bar.　Bas. （該当箇所を○で囲むこと）			
ふりがな 氏　名	（満　　歳） 平成 31 年 4 月 1 日現在	クラス編成希望欄 （いずれかを○で記すこと）		
生年月日	西暦　年　月　日　都道府県　生	期	期	←併願者は両方の期について記入
住　所	〒			朝の部
				朝がよいが夜も可能
連絡先	TEL　（　）			いずれでもよい
	FAX　（　）			夜がよいが朝も可能
	携帯電話			夜の部
	E-mail			
◀ 緊急連絡先（本人以外）	TEL　（　）			
	連絡先名称			
学　歴 高校以降卒業見込も	西暦　年　月　高校　科卒業			
	年　月			
	年　月			
	年　月			
	年　月			
	（学校名以外に専攻科目等も詳細に記すこと）			

写　真
（5cm × 7cm）
・上半身正面
・スピード写真不可
・インクジェットプリント不可
・指定の大きさにカットして枠内に貼りつけること

主なオペラ出演歴（学内出演も含む）

年月日	主　催	作品名	役　名	指　揮	演　出

受験に際しお預かりした個人情報を下記の目的のみに使用し、受験者の承諾なしに他の目的には使用いたしません。
【試験に必要な書類の送付・事務連絡、入所試験の実施、合格者発表、入所手続き、その他付随する業務】
お預かりした個人情報は、漏洩・流出・不正利用などが無いよう、必要かつ適切な管理を行います。
提出書類は返却しませんが、選考試験終了後、十分に機密を保てる方法を用いて廃棄します。

二期会オペラ研修所

受験曲提出用紙

平成 31 年度入試

↓　該当する受験期をすべて○で囲む

第 63 期マスタークラス　　マスター・本科併願 **第 64 期本科　　本科・予科併願　　第 65 期予科**	受験番号（記入しないこと）	1	2

ふりがな 氏　名	声 種	伴奏者（1 次） 伴奏者（2 次）

オペラアリア

ﾏｽﾀｰ	本科	予科	作曲者	オペラ題名	アリア曲名	演奏時間
(1)	(1)	(1)	原名） 邦訳名）			約　分　秒
(2)	(2)	(2)				約　分　秒
(3)	(3)					約　分　秒
(4)	(4)					約　分　秒
(5)						約　分　秒
(6)						約　分　秒

◀

マスタークラス　1 次試験は（1）～（3）から当日指定とする。
　　本科併願の場合、本科受験曲を（1）～（4）に記入する。そのうち、本科 1 次試験曲 3 曲を○で囲む。
本　　科　　1 次試験は（1）～（3）から当日指定とする。予科併願の場合、予科 2 次試験曲 1 曲を◎で囲む。
予　　科　　(1) に 1 次試験で歌唱する曲、(2) に 2 次試験で歌唱する曲を記入すること。

歌　　曲

ﾏｽﾀｰ	本科	予科	作曲者	曲名	調性	演奏時間
(a)	(a)	(a)	原名） 邦訳名）			約　分　秒
(b)	(b)	(b)				約　分　秒
(c)	(c)					約　分　秒

マスタークラス　(a) に 1 次試験で歌う歌曲を記入する。本科併願の場合、共通とする。
本　　科　　(a) に 1 次試験で歌う歌曲を記入する。予科併願で予科 2 次試験を受ける場合は、(b) (c) のいずれかを当日指定とする。
予　　科　　2 次試験は (a)、(b) のいずれかを当日指定とする。

第 1 次・第 2 次　受験日に不都合がある場合は、右欄に×印で記入すること。（時刻指定不可）不都合がない場合は記入不要。	予科・本科 第 1 次試験日		予科・本科 第 2 次試験日	
	3 月 14 日（木）	3 月 15 日（金）	3 月 19 日（火）	3 月 20 日（水）

＊受験曲提出書類の記載内容について照会することがあります。
写しをとり、手元に保管してください。